

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向け取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	ベットは、リクライニング機能がついていなく、起き上がりや立位介助に利用者様や職員に負担がかかる。浴槽も同様に湯船への出入りに関してお互いに負担がかかっている。	① 個々に合わせた支援を提供する為にアセスメントを十分に行っていきます。 ② 機能低下に配慮した入浴方法及び介助方法の検討をしていきます。	① 必要に応じて、リクライニング機能のついて いるベットを提供していく。 ② 必要に応じて福祉用具の活用をしていく。	6 か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。